

Deloitte.

デロイト トーマツ

採用案内

デロイト トーマツ
コンサルティング合同会社

2026卒版



**MAKING AN
IMPACT THAT
MATTERS**

since 1845



Agenda

デロイト トーマツ グループの紹介	3
Deloitte network Purpose デロイト トーマツ グループ経営理念 Shared Values Professionalism 数字で見るデロイト デロイト トーマツ コンサルティング (DTC) について	
DTCの求める人材像	11
人事制度	14
職位ごとの役割 キャリア形成を支える制度	
教育制度	17
教育制度の概要 新卒研修プログラム グローバル人材育成プログラム 自己学習プログラム	
多様な働き方の実現	22
Well-beingの考え方 福利厚生制度 ケーススタディ	

デロイトの全世界メンバーが共有する“Deloitte network Purpose”とは「私たちの存在理由」であり、「私たちが世界へ成し得る貢献」を表すものです

Deloitte network Purpose

Deloitte makes
an impact that matters.

私たちは、クライアントにとって、
メンバー一人ひとりにとって、社会にとって、
最も価値あることをもたらすために日々挑戦を続ける。

私たちは、創造性に溢れた洞察によって複雑な課題を解決し、
クライアントの持続的な成長を支える比類なきサービスを提供する。

私たちは、クライアントに卓越した価値を提供するために、
素晴らしいキャリア体験とオープンで協調的な文化を通じて、
才能あるプロフェッショナルたちを輝かせる。

私たちは、誠実な組織でありつづけるとともに、
私たちのコミュニティをサポートし、
マーケットにおける信頼と信用を築くことで社会に貢献する。

共通の価値観が、発展的で揺るぎないインパクトの創造へと私たちの行動を導く。

デロイト トーマツ グループが共通して求められる行動の基軸として、
3つの経営理念を掲げています

デロイト トーマツ グループ経営理念

Fairness to society

プロフェッショナルファームとして
独立性を保持し、グローバルな視野に立って
与えられた責任と役割を誠実に果たす。
経済社会の公正を守り率先して
その発展に貢献する。

Innovation for clients

多様化するニーズに応えるため、
総合力を発揮できる組織を構築し、
創造的で先見性に富んだサービスを提供す
る。クライアントの期待を超える知的専門
サービスを総合的に提供する。

Talent of people

プロフェッショナルとして自らを鍛え、磨き、
チームワークを守る1人ひとりが、
生きがいを手にし、豊かな生活を実現する。
各人の個性を尊重し能力を発揮できる
生きがいのある場を創りだす。

Deloitte network Purposeおよびデロイト トーマツ グループの経営理念実現のため、私たちが共通して持つべき価値観がShared Values(共通の価値観)です

Shared Values (共通の価値観)



Lead the way

今後のプロフェッショナルのあるべき姿を率先して追求すると共に、多くの人々の機会創出や持続可能な社会の実現に貢献する

Serve with integrity

誠実性を堅持し、クライアント、規制当局、社会一般からの信頼向上に努める



Take care of each other

一人ひとりを尊重し、公平性の確保、互いの成長と幸福追求に向けて配慮し助け合う

Foster inclusion

多様性を受け入れ、それを活かし強みとする Inclusive な組織風土を醸成する



Collaborate for measurable impact

目に見える高い成果をめざし、多様なプロフェッショナルが相互協力の精神で国境や専門性の垣根を越えて連携する

Professionalism

プロフェッショナルの矜持を持ち、偽りのない本物の成長を続ける

プロフェッショナルとして働く喜び・やりがいが、すべての原点。

私たちは、激変する社会・経済に立ち向かうクライアントに対し、その経営課題に真摯に向き合い、期待された責任を果たすという重要な役割を担っています。クライアントと共に苦難を乗り越え成果を掴み取ることで、深い信頼と達成感を得ます。これこそが私たちがプロフェッショナルとして働く喜びであり、やりがいです。

ありたき自分を定め、自らを律し、期待役割を超える。

プロフェッショナルのこの喜びとやりがいを得るためには、私たち一人ひとりが厳しく自己を律し、自らの成長に向けて絶えず努力を重ねていかなければなりません。

- 理想とするプロフェッショナル像を定め、絶えず「ありたき自分」を実践し続けているか。
- 一つ一つの業務遂行に、ベストを尽くしているか。クライアントや仲間からの期待に応えられているかを、常に自らに問い続けているか。
- 常に凛とした存在感を発揮し、信頼を勝ち得ているか。
- 己の承認欲求や打算的思考を排除し、何事にも・誰に対しても誠実に事に当たっているか。
- 自らのコンフォートゾーン（やれること・やりたいこと）から抜け出し、選り好みせず新たな挑戦を続け、自分自身の限界を広げ続けているか。

主体性なくして、成長実感なし。自らが動かす。

弛まない自己研鑽が、私たちの存在意義に直結しています。漫然と与えられるがまま、流れの中に身をゆだねるように業務に取り組んでいては、成長しません。プロフェッショナルの名に恥じない新たな事柄への主体的な挑戦、努力と研鑽、そこから得られる自己成長無くして、昨日の自分を超越する成長実感は生まれません。

クライアント・ステークホルダーからの「信頼」と、共に挑み絆で結ばれた「仲間」が、私たちの財産。

困難から逃げずに乗り越え、そこから得られるかけがえのない深い信頼こそが、プロフェッショナルとしての私たちの最大の財産です。

そして現場で共に困難に取り組むことで、原体験と絆で結ばれた大事な仲間が生まれます。

互いを尊敬し合う強固な仲間こそ、この仕事を選び続ける強い動機であり、私たちがここに集う理由です。

数字で見るデロイト トーマツ グループ Impact Report 2023より

Business

業務収入（グループ合計）

334,562
百万円

Digitalへの投資額 —AEB, Audit Innovation

AEB *1 **6,910**百万円

Audit Innovation *2 **5,035**百万円

*1 AEB : Assets Enabled Business. 従来プロフェッショナルが人手をかけて提供していた専門的な知見やサービスを可能な限りデジタル・アセット化し、アセットを使ってクライアントに関わる課題を速やかに分析して可視化するとともに、それに基づきプロフェッショナルが様々なアドバイザーや助言を提供することを可能にするもの *2 Audit Innovation : 監査業務において、テクノロジーとプロフェッショナルの知見が有機的に結合し、付加価値のある洞察を提供すると共に社会全体でのコストの低減に貢献する取り組み。Audit Innovationに関する詳細はこちら

Environmental

オフィスの総面積のうち、再エネ電力で賄われている割合 **約60%**

GHG排出量*3

目標区分	削減目標	F23 排出量	基準年(FY19) からの削減率
スコープ1 および 2の合計	FY19を基準年として FY30までに 70%削減	2,260 tCO2e	78%
スコープ3 のうち 出張由来	FY19を基準年として FY30までに FTEあたり50%削減 (参考値として総排出量を掲載)	0.443 tCO2e (7,735tCO2e)	62% (48%)

*3 [Scope1,2][3のうち出張由来]で分けて記載
参考：スコープ3のうち購入した製品・サービス由来のGHG排出量（FY23）28,415tCO2e

数字で見るデロイトグループ Impact Report 2023より

Social Our People

グループ人員数

約**20,000**人

幸福なプロフェッショナル度
多様な意見があっても総じて幸せかどうか

2023年 2030年目標
72% **90%**

エシカル
カルチャー
スコア

81pt

自由な環境で輝く
ことを可能にする
自己規律

100pt

人材育成関連投資額

育成先進企業を目指した
学びへの投資

149.4億円

Diversity, Equity & Inclusion

男性の育休および
育児関連休暇の
取得率

72.9%

女性従業員比率

2023年 **34.6%**

P,MDメンバー
比率 **10.3%**

SM,Mメンバー
比率 **20.8%**

外国人メンバー

1,128人

LGBT+
アライネット
ワークメンバー

191人

Diverse Abilities
(障がいを持つ)
メンバー定着率 *1 **94.8%**

*1 Diverse Abilitiesメンバーのうち、
2023年5月末時点で2年間以上
在籍している者の割合

プロボノ・寄付

プロボノ・ボランティアに
要した時間

25,668時間

寄付金額

206百万円

WorldClass受益者数 (累計)

778,125人

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 (DTC) について



Lead the way

明日への道とともに拓く。

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 (DTC) は国際的なビジネスプロフェッショナルのネットワークであるDeloitte (デロイト) のメンバーで、日本ではデロイト トーマツ グループに属しています。

DTCはデロイトの一員として日本におけるコンサルティングサービスを担い、デロイトおよびデロイトトーマツ グループで有する監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務・法務の総合力と国際力を活かし、企業や組織のあらゆる課題に対して戦略策定からテクノロジーを活用したオペレーションの実行、運用まで支援するファームです。

デロイトの各国現地事務所と連携して、世界中に最適なサービスを提供できる体制を有しています。



挑戦を止めない情熱で未知の時代を創造する

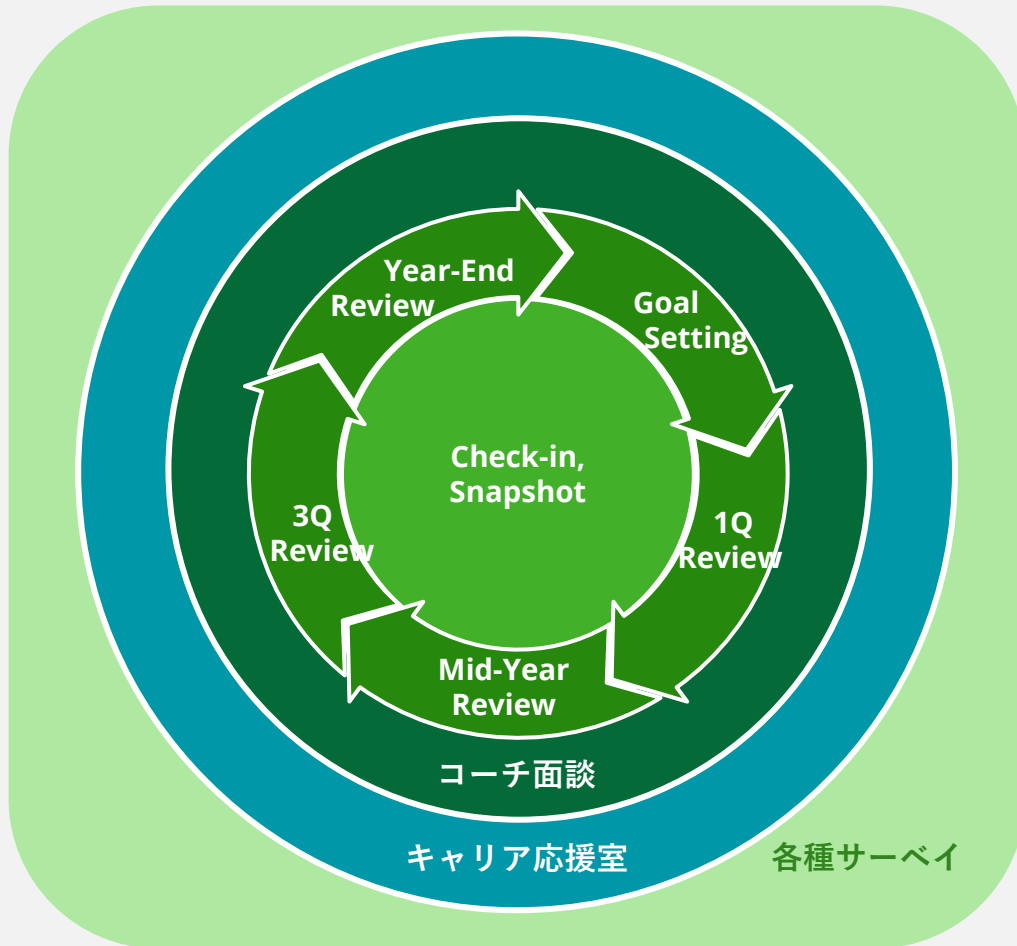
DTCの求める人材像

- 1 信念と誠実さをもって世界や社会の課題にコミットする**
世界や社会の課題にコミットし解決に貢献したいという強い信念と誠実さ
- 2 まだ見たことのない世界に好奇心をもって飛び込む**
グローバルな感性と未知のものに対する柔軟な興味関心
- 3 居心地の良い場所に収まらず、いつも自身を進化させる**
失敗を恐れず挑戦し、自身の成長を求め続ける意欲
- 4 あたりまえを疑い、あるべき姿を実現する**
社会の価値観にとらわれず、自分の未来像を描く創造力
- 5 より先へ、周りも自分も突き動かす**
高い目標を掲げ、自律心を持って周囲をリードしていく行動力
- 6 チームの力を信じ、ひとりではできないことを実現する**
他者を尊重しチームワークを重んじる協働性

職位ごとの役割が明確に定義され、役割に応じた能力を発揮することが求められます

職位	求められる役割
Partner/ Managing Director	組織のリード 特定業界・特定サービスにおけるマーケットリーダーとして、クライアント経営層やデロイト トーマツ グループ内に幅広く影響を与えている
Director / Senior Manager	豊富なプロジェクト実績やクライアント経営層とのリレーションを通じて、事業領域を拡大できる
Manager	専門性の強化 クライアントとチームからの信頼を獲得し、プロジェクトをリードできる
Senior Consultant	プロジェクトにおいて一定領域のチームをリードできる
Consultant	コアスキルの強化・発揮 主たる担当者として一任されている領域があり、担当領域の作業設計・遂行ができる
Analyst	与えられた指示のもとで、効率的かつ高品質に作業を遂行できる

幾重もの輪によって、個人の成長・キャリア形成・キャリア目標達成をサポートしています



Check-in (2週間に1回) Snapshot (プロジェクトごと)

上位者と期待値や役割を設定のうえ、タイムリーかつ継続的なフィードバックを得ることで、パフォーマンスの向上を目指します。また、プロジェクト終了時にはSnapshot評価を受けます。



Goal Setting, 1Q/3Q Review, Mid-Year Review, Year-End Review (3か月に1回)

期初に評価者と設定した目標の達成度合いやプロジェクトのパフォーマンスを期末に振り返り、さらなる成長にむけて翌年度の目標を設定します。



心身の健康窓口

- 産業医
- 健康推進室
- EAP (外部相談窓口)



コーチ面談 (1か月に1回)

自身の成長・キャリア形成・キャリア目標の達成に向けてコーチングを受けることができます。



キャリア応援室 (随時)

主に異動希望など所属を超えた調整が必要になる相談やアサイン、スキルアップなどを相談できます。



各種サーベイ

個人のエンゲージメント状況を定期的に確認し、必要なアクションをとることで、個人のエンゲージメントおよびパフォーマンスの向上を目指します。

4

教育制度

体系的な教育制度により 基礎スキルから専門性の高いスキルまで幅広く身につけることが可能です



社員1人当たりの年間平均研修受講時間* **47**時間
*2023 Global Impact Report より引用。実務におけるDigital学習時間は含まない

職位	Analyst	Consultant	Senior Consultant	Manager	Director / Senior Manager	Partner / Managing Director	
① 入社時研修	入社時、実務に入る前に習得すべきマインド/知識/スキルを習得						次頁で詳しく
② 昇格時研修							各ランクにて求められる役割/スキルを習得
③ Purpose, Shared Values, Code of Conduct, Ethics	デロイト トーマツ グループ共通の価値観/行動指針を理解						
④ Consulting skills	ロジカルシンキングやプレゼンテーション等、DTCのプロフェッショナルに必要なスキルを習得						
⑤ Technology & Industry skills	SAPやSalesforce等のTechnologyスキルや、業界/業種別の専門的なスキルを習得						
⑥ Global skills	海外派遣や英会話など、グローバルに活躍するためのスキルを習得						次頁で詳しく
⑦ e-Learning	場所や時間を選ばず、オンデマンド形式で興味関心に応じたスキルを習得						次頁で詳しく

新卒研修プログラムでは、約2.5～5.5か月にわたる充実したプログラムを通じ、プロジェクトアサインに向けスキルを幅広く習得できます

①入社時研修

入社

Deloitte Boot Camp 2.5か月

配属

配属先別研修 1～3か月

ConsultingとTechnologyの基礎を学ぶ

実践的に学ぶ

種別

Consulting
ベーシック

Technology
基礎

プロジェクト型
演習

Technology
実践

配属先別 Solution研修

プロジェクト
アサイン

プロジェクトアサイン

目的

DTCの
プロフェッショナル
に必要なマインド/
知識/スキルを学ぶ

DTCの
プロフェッショナル
に最低限必要な
Technologyに関する
知識・スキルを
基礎から学ぶ

これまでの
トレーニングで学んだ
知識を駆使し、
疑似プロジェクト型
ワークを実践する

クライアントの課題に
Technologyの要素が含まれる
ことを理解する。解決に必要な
知識や方法論を適切に
峻別・提案し、実クライアント
ワークに必要な思考・行動
様式を身に付ける

Solution別に実践型の
研修を通じ専門スキルを学ぶ

コンテンツ

- Power Point操作 /Excel分析
- ビジネスライティング
- 仮説検証アプローチ
- How To Chart
- Logical Thinking など

- AIの基礎
- Technologyのトレンド
- Technologyのリスク
- 情報セキュリティ など

- 疑似プロジェクト

- システム開発方法論
- システム開発実践
- 疑似プロジェクト など

例
SAP、Salesforce、
ServiceNow、
Anaplan、クラウド など

多種多様なグローバル人材育成プログラムを戦略的に推進しています

⑥ グローバルスキル研修

Stage 1
必要最小限の
コミュニケーション
を英語で行える

Stage 2
業務に必要とされる
基本的なコミュニケーション
を英語で行える

Stage 3
英語の会議において
プレゼン、進行、議論を
一定レベルで推進できる

TOEIC IPテストの実施

ビジネス英語学習プログラム

ビジネス英会話プログラム

オンライン英会話

GT50語学プログラム

グローバルリーダーシップ

短期留学

DUAP派遣プログラム

海外短期派遣

海外駐在



GT50語学プログラム

デロイト トーマツ グループ 全社職員の50%をグローバル人材に育成するという目標のもと、短期留学やグローバルリーダーシップの習得、マンツーマンでのオンライン英会話等、幅広い研修を展開しています。

DUAP派遣プログラム

アジア太平洋地域のグローバルリーダー育成のため、シンガポールにあるDeloitte University Asia Pacific (DUAP) にてリーダー開発プログラムを実施しています。参加者は各国のリーダーと交流し、世界水準のリーダーとして成長し、活躍の場を広げています。

e-Learningや資格取補助制度など 自己学習と個人のキャリア形成を支援しています

⑦オンライン学習プログラム

パーソナライズされたe-ラーニング



Cura

社内外のソースからの40万を超える学習コンテンツを24時間受講可能。AIを用い、学習者のニーズと興味に基づいて学びをパーソナライズする



Udemy

開発、IT、デザイン、リーダーシップ、ストレスコントロールなど、幅広い分野に対応



**LinkedIn
ラーニング**

ビジネス、テクノロジー、クリエイティブなど2万3千件のコースとラーニングパスを提供

グローバル人材を育成する語学研修



英語研修

グローバルな環境で行われる対面・オンライン会議に必要なビジネススキルと英語力を同時に習得するためのコースや実践英文ビジネスライティング、オンライン英会話レッスン

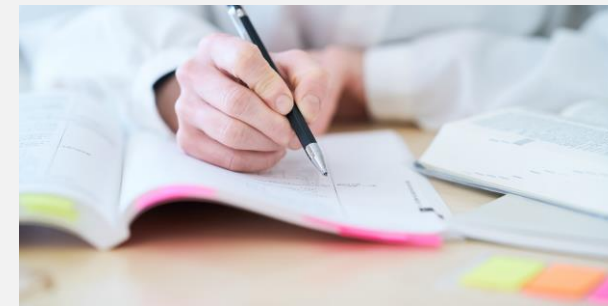
など

日本語研修

日本語力を習得するためのコース（初級・中級・上級）やビジネス日本語会話レッスン、日本語ビジネスライティング

など

スキルアップを支援する制度



資格補助制度

合計1人あたり年間30万円までを目安とし、資格の取得・維持を目的とした適正な費用として承認が得られた金額をサポート



多様な働き方の実現

妊娠・出産、育児、介護などライフステージの変化に対応する 多様なサポートがあります

※勤務拠点によって適用できるサービスの種類・内容が変わる場合があります



フレキシブルワーキングプログラムにより、 多様な働き方の実現を支援しています



FWP（フレキシブルワーキングプログラム）とは？

様々なライフステージに応じて、
働く日数・時間や就業条件を選択できるプログラム

どんな働き方が選択可能？

「休業」と「勤務軽減」の2つの形態

「勤務軽減」は2つのタイプが選択可能

- “働けない時間帯”と“就業条件”の調整
- “働く時間数・日数”と“就業条件”の調整

どのような場合にFWPを適用可能？

- 不妊治療（勤務軽減のみ/休業は別制度あり）
- 妊娠・育児（休業・勤務軽減）
- 介護（休業・勤務軽減）
- ライフサポート（勤務軽減のみ/一部制限あり）

スムーズに働きかたをシフトする工夫

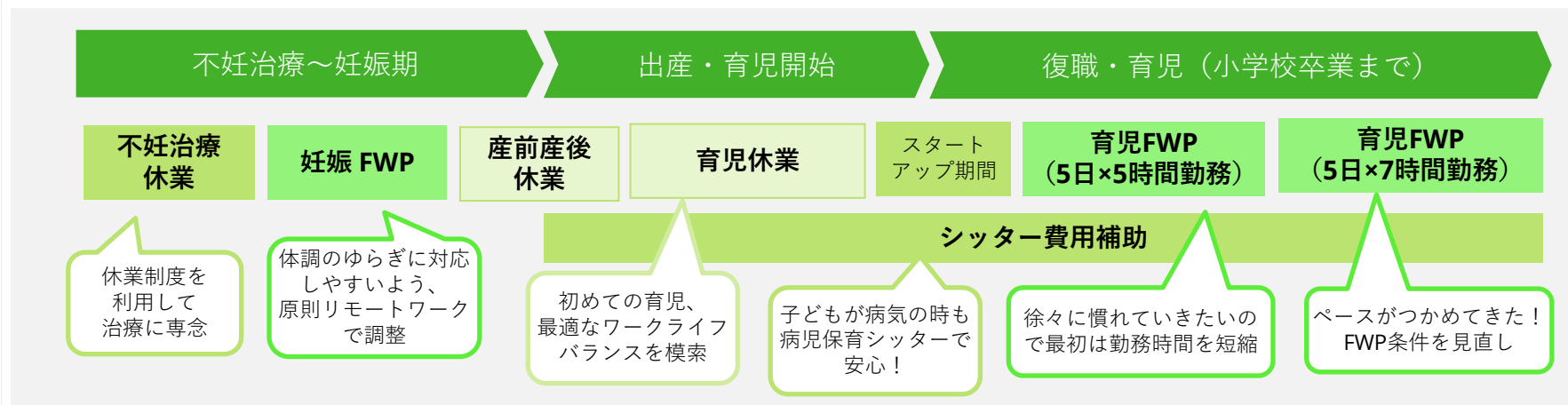
育児・介護等からの復職時に、最大3か月間の「スタートアップ期間」を
設け最適な働き方を検討（週20時間以上勤務が条件）

制度を組み合わせることで、 ライフスタイルに合わせた最適な働き方を設計することが可能です

出産し
育児中の
Aさん

Case 1

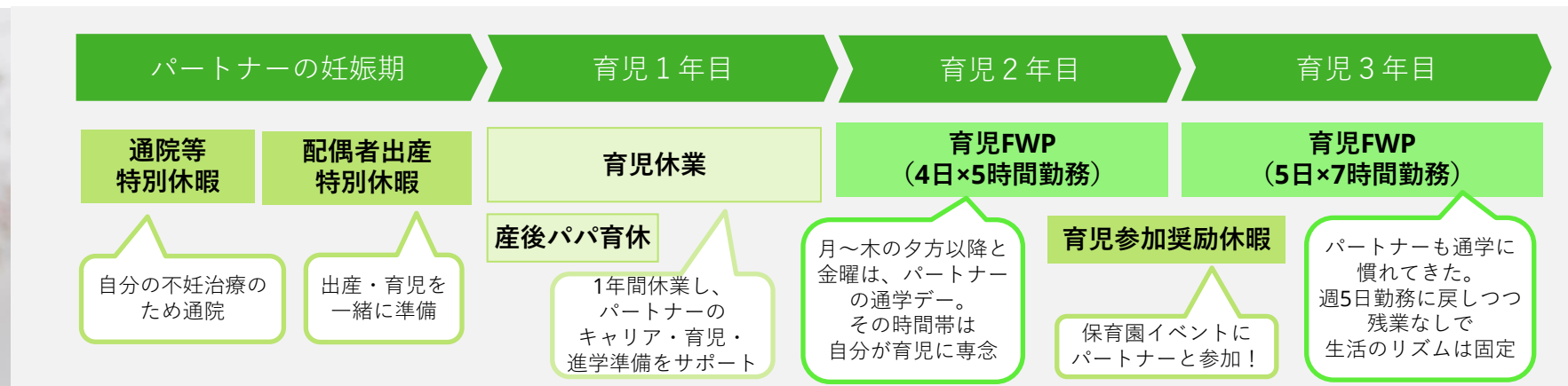
制度を最大活用して、
自分に合った働きかたに
カスタマイズしたい



育児中の
Bさん

Case 2

パートナーが出産後に
大学院進学。自分が働き
方を変えて応援したい!



制度を組み合わせることで、 ライフスタイルに合わせた最適な働き方を設計することが可能です

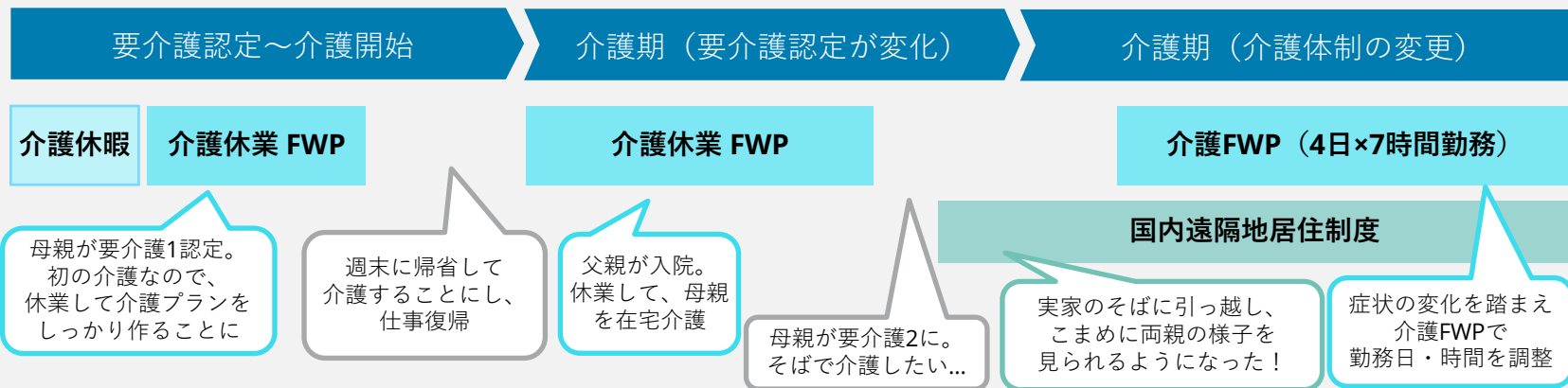
※勤務拠点に応じて適用できるサービスの種類・内容が変わる場合あり



Case3

介護中の
Cさん

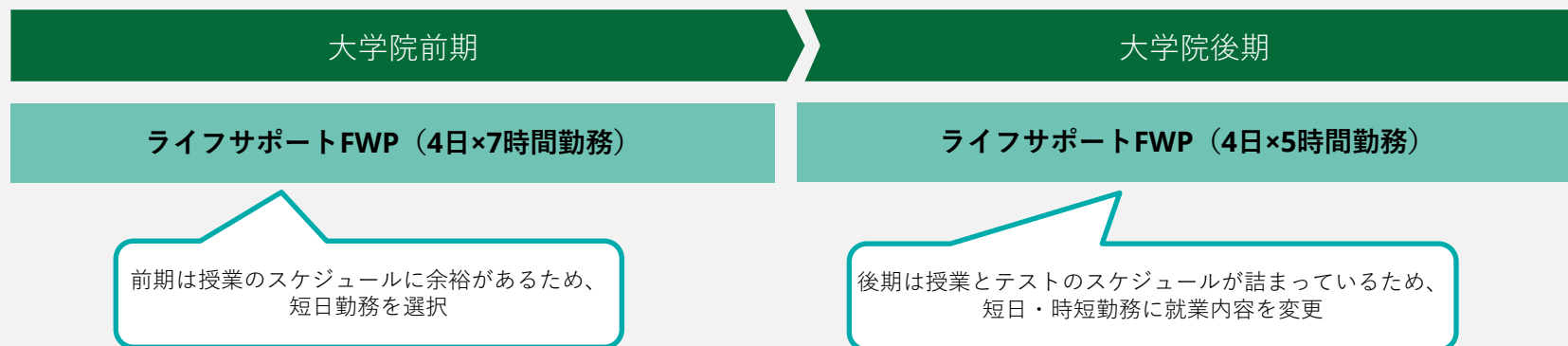
遠方に住む両親を
介護しながら働きたい！



Case4

通学中の
Dさん

仕事と学びを両立させて
大学院での学びを即座に
仕事にも活かしたい！



※試用期間中の適用は不可

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約2万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループWebサイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細はwww.deloitte.com/jp/about をご覧ください。デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの45万人超の人材の活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

